

 「受信サーバー」、「ログイン ID」、「送信サーバー」、「送信ポ ート」を入力し、「送信サーバーは認証が必要」にチェックを入れ、 「次へ」ボタンをクリックします。

電子メール サーバーの情	韓國について	
受信サーバー情報		
受信メール サーバー	-の種類(<u>M)</u> POP3 -	_
受信サーバー(1):	ginetmail.jp	ポート(<u>P</u>): 11
📃 このサーバーはセ	キュリティで保護された接続 (SSL) が必要(<u>し</u>)	
ログインに使用する。	2証(山): クリア テキスト認証	
<u>ロ</u> グイン ID (電子メ	ール アドレスと異なる場合)(L):	
ginet123@mb gine	tor.jp	
送信サーバー情報		
送信サーバー(<u>0</u>):	ginetmail.jp	ポート(<u>B</u> : 58
このサーバーはや	キュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)	
▼ 送信サーバー(は)	忍証が必要へん	

受信サーバー	ginetmail.jp
ログイン ID	ご使用中のメールアドレス 例) ginet123@mb.ginet.or.jp
送信サーバー	ginetmail.jp
送信ポート	25 ⇒ 587 へ変更
送信サーバーは認証が必要	チェックをいれる

7. 「このアカウントを既定のメールアカウントに設定する」にチェッ クを入れ、「完了」をクリックします。

(ミチメール アカウントを追加する	
	アカウントのセットアップに必要な情報の入力が完了しました。 このアカウントを既定のメールアカウントに設定する(S)	
		売了(E) キャンセル

8. 「新規で追加した設定名(例: <u>Mb. ginet. or. jp(ginet123)(1)</u>)」を 選択し、「**プロパティ」**ボタンをクリックします。

メール Mbginetorjp (ginet123) (1) ginet1239mbginetorjp Mbgemetorjp (ginet123) (既定の)ア コウント)	
ーユ ヘ マイクロソフト コミュニティ (既定のアカ ウント) ディレクトリ サービス ―	FURKE プロパティ(P) 現定に設定(D) インポート(D) エクスポート(E)

 「詳細設定」タブをクリックし、「サーバーにメッセージのコピー を置く」にチェックが入っていた場合チェックをはずし、「OK」ボ タンをクリックします。

🔁 Mb.ginet.or.jp (ginet123) (1) プロパティ
全般 サーバー 接続 セキュリティ 詳細設定
サーバーのボート番号
送信メール (SMTP)(<u>O</u>): 587 既定値を使用(<u>U</u>)
🔲 このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)
受信メール (POP3)(I): 110
□このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)
サーバーのタイムアウト(፲)
短い
送信
🔲 次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B) 🛛 🔂 😓 KB
配信
サーバーにメッセージのコピーを置く(L)
□サーバーから削除する(R) 5 → 日後
☑ にみ箱]を空にしたら、サーバーから削除(M)
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)

10. 「閉じる」ボタンをクリックします。

 メール Mbginetorjp (ginet 123) (既定のア カウント) mbginetorjp (ginet 123) (1) enet 123@mbginetorjp ニュース マイクロソフト コミュニティ (既定のアカ ウント) ディレクトリ サービス 	
---	--

以上、設定は完了です。